関係各位

一般財団法人 日本データ通信協会 電気通信国家試験センター

国家試験「工事担任者」の試験実施地の廃止について(お知らせ)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、当協会の事業にご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

「工事担任者」資格は、昭和 60 年 4 月施行の電気通信事業法において国家資格として位置づけられ、 当協会は、同法施行と同時期に郵政大臣から指定試験機関としての指定を受け試験を実施しておりま す。これまでに約 324 万人の方が試験申請され、67 万人の方が合格されてきておりますが、近年、 試験申請数の減少が顕著であり、下げ止まりの兆候が見られない状況となっております。

当協会といたしましては、指定試験機関として公正かつ公平な試験の実施を維持するため、全国 10 か所に開設しておりました支部を平成 22 年度以降 9 支部を順次閉鎖する等部内の試験事務や試験実施体制の見直し等効率化を継続的に行ってまいりましたが、本年度以降財政事情は更に厳しくなることが予想されております。

このため、更に試験実施体制を見直す必要があり、この度、下記の通り試験実施地の一部を廃止することといたしました。

工事担任者資格の取得を目指して廃止試験地で受験を予定されている関係の皆様方には、多大なご 不便をおかけすることとなりますが、「金沢」や「福岡」等の隣接試験地での受験をお考えいただき ますようよろしくお願い申し上げます。関係の皆様に本件周知いただければ幸甚に存じます。

敬具

記

- 1. 工事担任者試験の廃止試験地 「富山」及び「大分」の2試験地
- 2. 廃止時期

平成30年度(平成29年第2回工事担任者試験の実施を最後に廃止)